

# 支え合いの地域づくりを推進します！

いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、今、地域に必要なものは何でしょうか？ 少子高齢化や人口減少、介護保険制度の改正など、私たちを取りまく環境は時代とともに変化してきています。個人、あるいは地域によって困りごとや課題も異なるため、制度やサービスだけでそれらに対応することは難しく、ときには柔軟な支援が求められることがあります。

そこで大切になるのが、地域住民同士がお互いに気にかけて、たすけ合えるような支え合いの地域づくりです。支え合いの地域づくりをすすめるために、諏訪市社会福祉協議会は「生活支援体制整備事業」を諏訪市・諏訪市医師会より受託し、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)を配置しています。

## 生活支援コーディネーターって？

介護保険の改正により新たに創設された生活支援コーディネーターは、「地域支え合い推進員」とも呼ばれます。高齢者をはじめ、だれもがいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域における生活支援や介護予防の体制づくりをすすめます。

## ◇生活支援コーディネーターの具体的な活動内容◇

### ○生活の中での困りごとの把握 生活支援の情報収集と発信

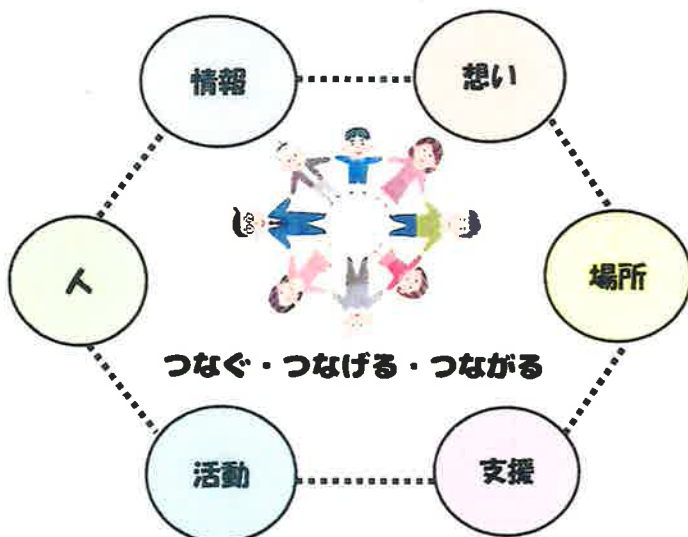
地域の困りごとや課題を把握するとともに、地域にあるさまざまな活動や支え合いを発掘・発見・発信していきます。

### ○地域における 担い手づくり

支え合いに関する意識づくりや地域で支え合い活動・介護予防活動などに取り組むきっかけづくりをお手伝いします。

### ○ネットワーク・ 顔の見える関係づくり

地域の集まりや関係機関の会議等に参加し、地域の皆さんやさまざまな機関、専門職の方々との関係づくりを行います。



人と人、人と活動、活動と場所…など、地域のさまざまなものがつながることで、支え合いの輪が広がります。

こんな活動やってるよ！  
こんな交流・集いの場があるよ！  
などなど・・・

地域にある、さまざまな活動・つながりを教えてください！！

### \*問合せ先\*

社会福祉法人 諏訪市社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター(担当:柳平)

電話: 52-2508

FAX: 57-1231